



Yomiuriland Jewellumination

よみうりランド ジュエルミネーション

あしががフラワーパーク
栃木県足利市追間町607



7年連続全国1位獲得 光の花の庭

光と遊ぶ



ルートのご案内

高速道路一択!!
中央道に入るまでが混雑するため時間に余裕をもって早めに出発をお勧めします(´д`)! 道中は特にオススメスポットはありません。よみうりランド内で目一杯楽しむことができます♪

施設情報

開催期間 4月9日(日)まで 点灯時間 16:00~20:30
休園日・営業時間は変更もあるため、最新の情報は公式サイトをチェック。
ワンデーバスやアフターバスでお得に楽しんで!!
入園料金
大人(18~64歳) 1800円
中学生 1500円 小学生・シニア(65歳以上) 1000円
未就学児(3歳以上~小学生未満) 1000円
◎入園口付近のチケット売り場で購入できます。

よみうりランド
東京都稲城市矢野口4015-1



ここでしか見ることができない宝石色のイルミネーションと東京の大夜景が一度に楽しめる絶大な人気を集めています。
世界で活躍する照明デザイナー・石井幹子(いしのもこと)氏がプロデュース。「LIGHT IS HAPPINESS」をテーマに、美しいものを見る幸福感や、生きていくことの充実感を感じ取れる演出を楽しめること。期間中は夜空を疾走するジェットコースター「スターライトバンデット」など、遊園地ならではの乗り物が充実。園内を一望できる観覧車からの夜景は、「東京の観光名所「スカイツリー」や「東京タワー」が同時に一望出来る数少ない絶景スポットです。眼下に広がる東京の大夜景とジュエリーカラーを基調としたイルミネーションの調和は幻想的です。また、光と音と炎と水による噴水ショーも圧巻です! 日本屈指の迫力ある全3種類の噴水ショーはご家族、カップル、ご友人誰でも楽しめます!

全3種類堪能してください。
広い園内で歩き疲れたらイルミネーションの中にある、いつもと違った雰囲気のカフェで一息ついてみては、食べ歩きグルメも様々揃っていますので食べ歩きをしながらイルミネーションを楽しむこともできます♪
広場のメインステージで大道芸などショーもあります! 一日では足りないくらい盛沢山! 濃密な時間を過ごすことができます。
「ジュエルミネーション」を目一杯楽しみたい方は、ワンデーパスに「20:00」昼は40機種を超えるアトラクションで遊び、16時から約650万球のイルミネーションが輝く「ジュエルミネーション」をゆっくり楽しむのもおすすめです。
攻略法
狙い目は雨の日!
温かい服装で楽しもう
様々なイルミネーションが園内各所に設置。小さなお子様でもその世界に吸い込まれること間違いなし!

よみうりランド
東京都稲城市矢野口4015-1




ルートのご案内

圏央道、東北道を通ってでも行きやすくなりました! 下道でも高速でも比較的快適に行けます! ちなみに筆者は、行き下道で行き帰りは高速で帰ると言うルートで毎年行っています! 少し早く出発し佐野アウトレットでちょっと早目のディナーを食べて向かうのもオススメ! 観光を楽しみたい方は【足利織姫神社】がオススメです(緑結び) 山を登る感じになりますが、本殿付近まで車で行くこともできます!

施設情報

開催期間 2月14日(火)まで
点灯時間 16:30~20:30 (土日祝は21:00まで)
休園日・営業時間は変更もあるため、最新の情報は公式サイトをチェック。
入園料金
大人 1200円/子供 600円

あしががフラワーパーク
栃木県足利市追間町607



2022年3月に日本三大イルミネーション全国ランキング第1位に選ばれています。さらに夜景観光士が選ぶイルミネーションランキングでは7年連続で全国1位を受賞するほど。10万㎡の園内に500万球を超えるイルミネーションを装飾し、訪れるあなたに心温まる感動を与えてくれます。
花・光・音の感動に包まれる「フラワーキャッスル」は花々で彩られ、童話の世界に入り込んだようなシーンが体験できる。花・光・音が演出する壮大なショーの感動体験エリアは必見です。「光のバラ園」ではバラをイメージしたイルミネーションが広がる人気スポット。幅120メートルの光の壁画が一目見えして見応えもパワーアップしています。

さらに「奇蹟の大藤」もパワーアップ、花手水のライトアップ展示「光の花手水」など、花と光の芸術を例年以上に楽しむことができますよ。フラワーパークの特色を生かした花々と光のイベントが冬の夜を彩ります。
園内にはグルメ屋台や飲食店が多く出店している「食」の楽しみも要チェックです。休憩スペースにはストーブまで完備されていてゆったり座りながらもイルミネーションを満喫できますよ♪どこを歩いてもイルミネーションの中を歩ける光の花の庭の世界観に包まれる場所になっています♪
奥に花占いスポット! 占いは4色の色からそれぞれ占われますが最高に運がいい人は4色以外の色も...♪

はじめてのイルミネーション巡り。冬の風物詩といえはイルミネーション、毎年様々な企画でバージョンアップしている光の世界ですが、ゆったりと家族で、デートで、友達と楽しんでいただけのように、編集部で厳選した4大スポットをご案内します。まずは大切な人と笑顔で素敵な思い出をつくることから、幻想的な世界へ行ってみませんか?



かわちイルミネーション

稲穂の里のステキな光の贈り物



番外編

今年初、イルミネーション写真コンテストの作品も募集中!

詳しくは河内町役場まちづくり推進課まで 電話 0297-84-6976

魅力の一つとしてイルミネーション消灯の瞬間を見ることが出来ます。点灯の瞬間は見る機会があっても消灯して中々ないですよ(笑) そんな貴重な体験も無料だからできる貴重なスポット。消灯すると寂しくなる気持ちもありますが通常のイルミネーションとひと味違うことをご希望の方へもおススメです☆

施設情報

開催期間 2月19日(日)まで 点灯時間 17:00~21:00

かわち水と緑のふれあい公園

茨城県稲敷郡河内町長竿 5412

お問い合わせ

河内町役場まちづくり推進課
TEL 0297-84-6976



東京ドイツ村

千葉県袖ヶ浦市永吉 419



Possi Interview
イルミネーション巡り



動画&画像はWEBで公開中!

ウインターイルミネーション2023

Fun!

— 光る笑顔に福来たる —



ルートのご案内

【首都高を通りたくない派】外環が開通したことで、早目に出発し幕張新都心でイオンやコストコなどで遊んでから向かうことができます。

【冒険をしたい派】おススメはアクアラインを通過して海ほたる、木更津のアウトレットを経由して行くことと楽しめます。

施設情報

開催期間 3月19日(日)まで 《球数: 300万球 面積: 5万㎡》

点灯時間 日没後~20:00 (最終入園 19:30)

休園日・営業時間は変更もあるため、最新の情報は公式サイトをチェック。

1月の連休以降はスムーズに入園できます。

入園料金

乗用車 1台 3000円

お車以外の場合 1名 (4歳以上) 500円



東京ドイツ村

千葉県袖ヶ浦市永吉 419

ドイツの風景をイメージしたテーマパークで、約91万平方メートルの東京ドーム約19個分の広い敷地と「イルミネーション映える暗闇」の中でイルミネーション巡りを楽しんでください。周辺に明るいものが無いのでイルミネーションが際立っています! 毎年テーマに沿ったメルヘンな世界が演出されていて、今回のコンセプトは「移動遊園地」です。マルクトプラッツに突如現れた、大きなメリーゴーランドのゲートをくぐると、一面に広がるイルミネーションの世界に誘われます。「光と音のショー」では、音楽に合わせて様々な光が変化、ゾウの鼻からしゃぼん玉が出てきたり、ハッピーなひとときに時を忘れまます。そして目玉はインスタ映えするスポットとして人気を集める、全長約70mにもおよぶ「虹のトンネル」。前後左右7色の光に包まれる非日常の世界です。また、歩いて鑑賞するだけでなく、少し高いところからのイルミネーションもおススメです!

駐車場チェック!

ゲートで料金を払うと駐車場が手前からいくつか用意されています。メインの建物から楽しみたい方は一番奥まで進むと建物の駐車場へ入ることができます。お土産は! パウムクーヘンがおススメです! パウムクーヘン専門店 Angie (アンジー)

ドイツ村ならではの地上絵の全体が見られるのが園内中央にある「見晴台」です。高台に張り出すようなウッドデッキからの「光の地上絵」と呼ばれるイルミネーションアートの眺めは必見です! さらに「もっと高いところから見たい!」という方には、観覧車がおススメ! 観覧車の頂上では、芝生広場に広がる「3Dイルミネーション」が一望できます! 観覧車に乗って「ランタンとイルミネーション」のコーポレーションで進化を遂げたその様子が観られる特別な風景です! ワクワクを詰め込んだ幻想のドイツ村があたなを待っています。

かわち水と緑のふれあい公園

茨城県稲敷郡河内町長竿 5412



イルミ部 (左から) 副参事 渡邊 謙さん 課長 坂本 紀幸さん 係長 酒井 慶子さん 主事 横山 諒さん

河内町の中心にある「水と緑のふれあい公園」で行われるイルミネーションは今年で4回目を迎えます。公園の真ん中にある不動沼の周りを河内町の四季をテーマに光で演出した物語に感動します。発案者は野澤良治さん(現町長)、町おこしを目的に冬のイベントを未来につなげたいという想いからでした。実行委員会事務局のまちづくり推進課4名様が運営担当として、この季節になると「イルミネーション部」として名称を変えての活動が始まるそうです(笑)。その名の通り企画から運営まで、さらに光が消えるとき、急いで駆けつけたりと対応も多種多様。集客や環境保全とフル回転で元気に活動中です。イルミ部の皆さんが楽しそうに話してくれる創意工夫の一つに、業務を請負う会社の社長を含む社員さんの仕事ぶりでした。それは「労力を惜しまず、手作りで一つひとつ仕上げてくれる」ペテランの職人気質の素晴らしさでした。

春は道路から桜をイメージしたピンクのイルミネーションがお出迎え、夏から秋に向かい稲穂が育つデザイン、秋は、収穫時期を迎えた田んぼをイメージした稲穂イルミの中でイメージキャラクターの「かわち丸」くんがお出迎えるメインスポット! 冬は20m級の木立がイルミで装飾され青い森のような光で不思議な世界観となっています。7色に変化するライトアップは色によって雰囲気が変わり楽しめます。水面に映ったイルミネーションは2倍で楽しめます。見る人訪れる人を温かく包み込めるように光り輝く冬の新たな風情として未来へつなげていきます。編集スタッフ一押し茨城のイルミネーション六場スポットです。駐車場も広く、入場無料がうれしいですね。



一河内町一
読者プレゼント 「河内町特産の酒米を使って造った 純米吟醸「かわち丸」を 抽選で20名様」



一東京ドイツ村一
読者プレゼント 「招待券1枚で 乗用車1台分 (最大乗車人数の10名まで) 無料 抽選で2台分」

